

現場で学んだ多くの経験を地域のために!



R5.4.29 石井浩郎国土交通副大臣の三種川被害調査に、金田勝年代議士、田川町長と同行してきました。

秋田の未来を拓く!

ふるさと秋田を次世代へ
引き継ぐために。

NOBUKI REPORT 2024.3

秋田県議会議員

佐藤のぶき



皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃から、地域の皆様には、大変お世話になっております。昨年4月の県議会議員選挙では、能代山本地域の皆様より、多くのご支援を賜り、3度目の県政の場へ送っていただきました事をこの場をお借りして、厚くお礼申し上げます。

昨年5月、県民の皆様を悩ませてきた新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行し、通常の社会・経済活動に戻ったことで、様々な会議やイベント等が開催されるようになったことや、7月には県内に猛威を振った大雨災害対応など、県内各地を走り回り、慌ただしい年であったように思います。

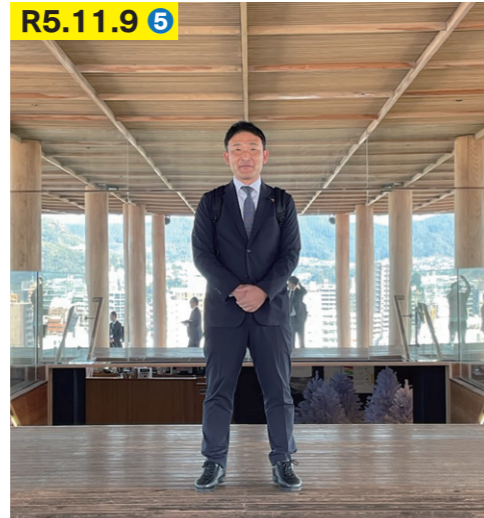
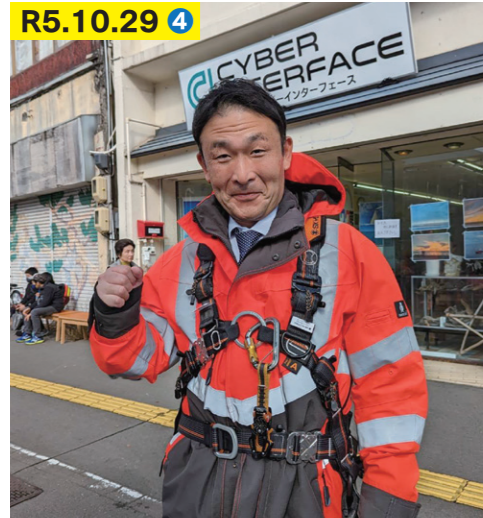
能代山本地域では、洋上風力発電による商用運転が開始され、製材における日本一の企業の進出などにより、良質な雇用の場が増えております。

更に、能代西高等学校跡地を再エネ工業団地として整備が計画されており、新たな企業が誘致されることも検討されております。

能代山本地域の魅力が確実に向上しており、地域外の方々からは、大変、注目されております。

人口減少や少子高齢化が進む本県において、労働力不足や物価高騰、賃金向上、雇用の充実や税収確保など、大きな課題となっております。高齢者の皆様や地域を支えていくためにも、若い世代の定着・回帰・移住対策については、最重要課題として、全力で取り組んでまいります。

もちろん、一次産業である農林水産業の振興はじめ、皆さまが安全・安心に生活していく上で重要なインフラ整備、医療、介護、福祉、観光、教育などについても、これまで同様に取り組んでまいりますので、今後とも、力強いご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。



1 最後の建設委員長業務として、成瀬ダム付替国道342号線全線開通式に参加し、成瀬ダムを視察。

2 大館能代空港開港25周年イベント参加前に、藤里町の林道被害を視察。

3 建設振興議員連盟による齊藤鉄夫国土交通大臣へ要望活動。

4 第5回のしろいちを視察。洋上風力のメンテナンスの方が使用する装備を着用。

5 産業観光委員会にて、原爆ドーム前にある折鶴タワー(広島県)を視察

佐藤のぶき事務所

〒018-2401 秋田県山本郡三種町鶴川字大曲53-2
電話 0185-88-8919 FAX 0185-88-8250

電話一本いただければ、皆さまのご意見・ご要望をお聞きするため、どこへでも駆け付けます。

佐藤のぶきの詳細は、ホームページにて!



佐藤のぶき プロフィール

昭和50年1月18日生まれ
中・高・大までバスケット部。国際武道大学体育学部体育学科卒業後、元衆議院議員野呂田芳成先生のもとで3年間秘書を務める。
その後、神奈川県にて建設業に携わり、道路の舗装などを経験。平成14年旧八竜町役場で採用。
平成18年3月三種町に変わり、12年間公務員として、農業、林業、行財政改革、税務などを担当。
秋田県議会議員選挙への立候補を決意し、平成26年3月退職。平成31年4月秋田県議会議員選挙で2期目の当選。
令和 5年4月秋田県議会議員選挙で3期目の当選。

県議会の役職

- 予算特別委員会副委員長
- 産業観光委員会委員

現在の主な役職

- 自由民主党秋田県連合会 組織委員長、青年局長
- 秋田県スキー連盟副会長
- 能代工業バスケットボール部OB会副会長

その他

- 三種町消防団第7分団団員
- 三種町防犯協会鶴川支部会員

4人家族
(妻、長女、長男、犬のアンディ)
趣味
バスケットボール、スキー、ゴルフ、映画鑑賞など



秋田県議会議員 佐藤 信喜

令和5年度の議会においてののぶきの発言

R5年6月議会 一般質問

一般質問の詳細は動画にて 



- ① 知事の政治姿勢について
- ② 選挙の投票率向上について
- ③ 水田活用の直接支払い交付金について
- ④ 遊休農地対策について
- ⑤ 地域医療構想について
- ⑥ 西津軽能代沿岸道路の整備について
- ⑦ 不登校等に関する居場所について

R5年9月議会 総括審査

総括審査の詳細は動画にて 



- ① 農業政策について
- ② 三次医療圏の再編について

R6年2月議会 一般質問

一般質問の詳細は動画にて 



- ④ 農業振興について
 - ① 園芸メガ団地の経営支援について
 - ② 果菜類収穫ロボット等の研究成果について
 - ③ スマート農業の更なる推進について
- ⑤ 森林認証について
- ⑥ 令和5年7月大雨被害からの早期復旧について
- ⑦ 建設業の担い手確保対策について
- ⑧ 能代山本地域の高校再編整備計画について
 - ① 現段階での認識について
 - ② 今後の検討スケジュール等について

- ① 新年度予算について
- ② 秋田県知事に求める資質について
- ③ 若者世代への支援について
 - ① 新たな住宅支援制度について
 - ② 賃金水準の向上について
 - ③ 若者に魅力ある企業の誘致について

選挙後、令和5年5月15日の臨時議会において、予算特別委員会副委員長を拝命しました。予算特別委員会や総括審査の運営を行う立場であり、総括審査での質問に登壇する機会が少なくなりますが、工藤嘉範委員長とともに、公正かつ円滑な委員会運営に努めてまいります。



八峰町岩子地区



八峰町埜地区



R5.7.19(水)自己所有のドローンにて、現場調査を行いました。写真及び動画は、八峰町や山本地域振興局と共有し、災害説明資料にも一部使用されました。

県民の皆さまの、県外にお住いのご家族・ご友人の方々へ

秋田県人口

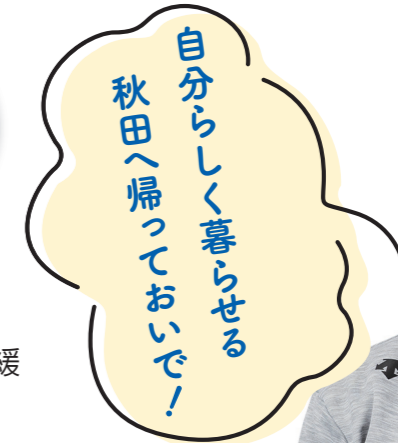


国立社会保障・人口問題研究所調査

人口減少を少しでも緩やかにするために様々な取り組みをし、僅かではありますが減少ペースを緩やかにすることができています。

現在、秋田県では企業誘致に積極的に力を入れ毎年数十社の企業が誘致されており、中でも若い世代に人気のIT企業などの誘致は昨年10社を超えました。県外でスキルを磨き、経験を重ねたご家族やご友人が、誘致企業や起業・創業の支援の活用で、自然あふれる秋田県で自分らしく暮らせるチャンス・新たな一歩を踏み出すチャンスが増えてきました。

各自治体の子育て支援や移住定住の支援、各種団体の支援など他県に劣らない様々な支援があります。



今更ですが、県議会議員の仕事を紹介します。

私たちが議員として議会の質問に立てる機会は、一般質問、総括審査、委員会審査、この3つであります。

一般質問

(質問時間30分)

今から未来のことを踏まえながら夢を語る場であり、地域課題を解決すべく、将来に向けた施策の提案や未来に起こりえることを問いただす場です。

委員会審査

(2~3日)

総務企画委員会、福祉環境委員会、産業観光委員会、農林水産委員会、建設委員会、教育公安委員会の6つの委員会構成。

それぞれに別れて、当初予算や補正予算、国補正予算などに関わる政策や予算など、提案された議案について審査します。

私たち自民党会派では、それぞれの委員会に分散されているので、毎月行われる会派総会や政務調査会という会議の場や、日頃から勉強会や情報共有を行い、委員会審査に臨んでいます。

総括審査

会派ごとに時間割り当て。質問者数により時間が変わります。

議会において提案された議案について、委員会審査での質疑を踏まえ、更に踏み込んだ議論や、所属する委員会以外の事案等についての議論を行います。また、知事と直接、質疑を交わす場でもあります。

県民の皆様から、その時々課題や疑問などについてお話しを伺いますが、普段の政治活動により、調査を行ったり、担当部局への問い合わせなどを行い、課題解決に努めています。



高度成長期のように財源が豊富で政治家に頼めば何でもできるという時代ではありませんが、地域課題解決、そして地域発展のために、疑問や要望など、気軽に相談していただき、私たち政治家をもっと身近に置いてください。